

令和7年8月

# 国見町農業委員会定例総会会議録

令和7年8月19日 開会

令和7年8月19日 閉会

国見町農業委員会

令和7年8月  
国見町農業委員会定例総会会議録

---

1. 出席委員

1番	八島富一君	2番	佐久間久子君
3番	佐藤昭文君	5番	吉田和男君
6番	佐藤浩信君	7番	赤坂正弘君
8番	佐藤武君	10番	斎藤勇子君

1. 欠席委員

なし

1. 出席農地利用最適化推進委員

石母田地区担当 斎藤光弘君

1. 出席事務局員

農業委員会事務局長	大勝宏二君
農業委員会主任主査兼係長	佐藤貴浩君

1. 議事日程

---

議事日程

令和7年8月19日（火曜日）

午後1時30分開会

- 1 会長挨拶
- 2 議事録署名人指名
- 3 欠席者
- 4 会務報告
- 5 議事

議案第1号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について

議案第2号 農用地利用収益等促進計画の決定について

議案第3号 農業経営基盤の強化の促進に向けた基本的な構想の変更について

協議第1号 「本県農業の発展に受けた要請」に関する組織検討について

## 6 その他

(1) 次回以降の総会日程について

---

午後1時25分開会

○事務局 それでは、大変お忙しい中、時期的に大変お忙しい中を集まりいただきましてありがとうございます。

令和7年8月の国見町農業委員会定例総会を開催いたします。

会長よりご挨拶をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

---

### 1 会長挨拶

○会長（八島富一君） 【会長から開会に先立ち挨拶】

○事務局 ありがとうございます。

それでは、今後の議事進行につきましては、会長にお願いしたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

---

### 2 議事録署名人指名

○会長（八島富一君） 議事録署名人であります。議事録署名人をこちらで指名してよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） 2番、佐久間久子委員、10番、斎藤勇子委員をお願いいたします。

---

### 3 欠席者

○会長（八島富一君） 続きまして、欠席者の報告ですが、本総会において欠席者はありません。ただ、推進委員の八巻信詞委員が欠席でございます。

---

#### 4 会務報告

○会長（八島富一君） 続きまして、会務報告に移ります。

事務局、よろしく申し上げます。

○事務局 【会務報告について説明】

○会長（八島富一君） ありがとうございます。

---

#### 5 議事

##### 議案第1号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について

○会長（八島富一君） 次に、議案第1号 農地法第5条第1項の規定による許可申請についてを議題といたします。

ここで、審議に入る前に、議事参与の制限について説明します。

受付番号4番の案件に関して、6番、佐藤浩信委員が議事参与の制限に該当します。議事参与の制限に関しては、議案を分割して審議させていただきますので、ご了承を願います。

それでは、議案第1号で議事参与の制限に該当しない案件について審議します。

事務局の説明を求めます。

○事務局 【議案第1号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について（議事参与制限に該当しない案件）説明】

○会長（八島富一君） 事務局の説明が終わりました。

受付番号3番の案件について、現地調査の結果を石母田地区担当、齋藤光弘推進委員より説明をお願いします。

○推進委員（齋藤光弘君） 8月5日の午後3時より、事務局1名と現地の確認をしてまいりました。説明どおり何ら問題ないことを確認しております。審議のほどよろしくお願いいたします。

○会長（八島富一君） ありがとうございます。

これより質疑に入ります。

農業委員、農地利用最適化推進委員の皆様、質疑ございませんか。

○7番（赤坂正弘君） 3年かかるんですか。

○事務局 一時転用なので、3年でその部分は終わるように申請はしております。

○会長（八島富一君） その他ございませんか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） なければ、異議なしと認め、お諮りいたします。

議案第1号の受付番号3番の案件について、原案のとおり承認することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○会長（八島富一君） 挙手全員でございます。

よって、議案第1号の受付番号3番の案件については、原案のとおり承認することに決定いたします。

次に、議案第1号の受付番号4番の案件について審議します。

6番、佐藤浩信委員は退席をお願いいたします。

〔6番 佐藤浩信君退室〕

○会長（八島富一君） 事務局の説明を求めます。

○事務局 【議案第1号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について（議事参与に該当する案件）説明】

○会長（八島富一君） 事務局の説明が終わりました。

徳江・塚野目地区担当、八巻信詞委員は欠席でございますので、今事務局から報告のとおりでございます。

質疑に入ります。

農業委員、農地利用最適化推進委員の皆様、質疑ございませんか。

昨年と同じ。

佐久間委員。

○2番（佐久間久子君） 現地調査の結果、八巻さんが休みという場合は、分かっているんだっただらば、徳江地区とか、塚野目地区の方と一緒にやって、現地調査をここで報告してもらおうというふうな、事務局が報告するんじゃなくて、そういう体制を取ったほうが良いような気がするんですけども。

欠席だから事務局が報告するんじゃなくて、欠席と分かっているんだっただらば……

○事務局 昨日連絡して案内はしているんで、お願いしますということでお話ししたら、欠席でお願いしたいと言われまして、すみませんでした。

○2番（佐久間久子君） やはり農地利用最適化推進委員だから……

○会長（八島富一君） 前の日というか……

○2番（佐久間久子君） 何かこういう場合があるような気がするのね。農地利用最適化推進委員の方が結局現地を見て、異常ないですかと発表するわけだから。

○会長（八島富一君） ただいまの1号案件の受付番号4番の案件について、原案のとおり賛成することに賛成の委員の挙手を求めます。

〔挙 手 多 数〕

○会長（八島富一君） 挙手多数であります。

よって、議案第1号の受付番号4番の案件については、原案のとおり承認することに決定いたします。

佐藤浩信委員、どうぞ入室してください。

〔6番 佐藤浩信君入室〕

#### 議案第2号 農用地利用集積等促進計画の決定について

○会長（八島富一君） 続いて、議案第2号 農用地利用集積等促進計画の決定についてを議題といたします。

ここで、審議に入る前に、議事参与の制限について説明いたします。

この議案第2号の全ての案件に関して、6番、佐藤浩信委員が議事参与の制限に該当します。また、再度退席をお願いいたします。

〈議事参与について意見あり〉

〔6番 佐藤浩信君退室〕

○会長（八島富一君） それでは、議案第2号の農用地利用集積等促進計画の決定について、説明をお願いいたします。

○事務局 【議案第2号 農用地利用集積等促進計画の決定について（議事参与に該当する案件）説明】

○会長（八島富一君） 説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

農業委員、農地利用最適化推進委員の皆様、質疑ございませんか。

○会長（八島富一君） これ全部再設定なんだ。

○事務局 はい。1回されて更新です。

○事務局 はい、使用貸借という形です。運営上使用貸借で自分の会社にするというふうな何かということで、今回は更新ということなんですけれども、会社がやっている、法人やっている人はそういうふうにするのが、必要だということでお聞きしました。

○7番（赤坂正弘君） 分かりました。

○会長（八島富一君） その他ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） 質疑なしと認めてよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） では、お諮りいたします。

議案第2号については、農用地利用集積等促進計画の内容が適当であると認め、計画案のとおり承認することに賛成の委員の挙手を求めます。

〔挙手多数〕

○会長（八島富一君） 挙手多数であります。

よって、議案第2号につきましては、計画案のとおり承認することに決定いたします。

6番、佐藤浩信委員の退席を解きます。

〔6番 佐藤浩信君入室〕

### 議案第3号 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の変更について

○会長（八島富一君） 続いて、議案第3号の農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の変更についてを議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局 【議案第3号の農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の変更について説明】

○会長（八島富一君） 説明が終わりました。

質疑に入ります。

〔「ちょっと待って」と呼ぶ者あり〕

○6番（佐藤浩信君） もうちょっと目を通させてください。

○事務局 目を通していただければと思います。

○会長（八島富一君） 今説明して、すぐ読んで、質疑と言われても苦しいですし、ちょっと長いしよ。

○6番（佐藤浩信君） そのくらいあったらここさないよ。

○事務局 ちょっと読んでいただければ、5分ぐらい。

○7番（赤坂正弘君） ちょっと分からなかったから、ちょっとお聞きするんですけども、利用権設定と促進事業に関する事項がずらっとなくなっちゃっているんですけども、これは理由はなんでしたっけ。

○事務局 中間機構になったから、利用権は、私たちよく使っていたんですけども、それが全部が令和6年度でなくなっちゃったので、それが全部なくなったことによって、今度は中間機構を通して全部するように、事業名もなんか集積計画じゃなくて、今度促進計画という名前になった。総会にも出ていますとおり、それになることによってその部分はなくしてそっちの部分、機構を通したもので、あと計画に基づいて、地域計画に基づいてしなさいという文言の修正です。大きくページいっぱいあるんですけども。

○会長（八島富一君） この所得基準の変更というのは、多くなるのならいいと思うけれども、額面少なくしているというのはどういう意味なんだい。

○事務局 それは、前も何か改正したときに、少し物価の上昇するに合わせて今後減らすとか何か……

○会長（八島富一君） 物価も何も、経費も何も上がっているのに。

○事務局 だから、そういうのがマイナス要因で働いているのかもしれないです。所得に換算するところもあります。減らさずを得ないという、それだけ経営状況が厳しくなっているというものの表れだと思うんですね。

要は、改正ぐらいしか本当はやらないんですけども、5年前に1回見直したときに上がっていたんです。ちょうど今回は中間機構になったからということで、今後削除、追加とか、いっぱい削除なんてあるんですけども、それが……

○6番（佐藤浩信君） 難しいね。

理解した。

○7番（赤坂正弘君） できないよ。

○事務局 ゆっくり見ていただければと思います。すみません。

○6番（佐藤浩信君） 貸し借りは、今度全部中間管理機構でやるということだけは分かった。

○事務局 担い手さんについては、機構を通してお願いしますということですね。3条の人は3条ですけども、担い手さんとどっちかになります。

スマート農業を、例えばそういうものを頑張って取り入れる。

○6番（佐藤浩信君） ちょっと言っている。スマート農業というのを国見町でどうやってやるの。

申請請求用の田畑もないのに、送電線2つ配置して、あそこの下で自動運転機能狂っちゃうんだぜ。おまけに変に狂う場所があるんだよね。活断層のところ、田植機まっすぐ行かないぜ。

例えば、俺、今年北海道へ行ってびっくりしたのは、デートコーンとか、ジャガイモとか、ああいう作付全部それでやっているんだけれども、こっちからこうやって見ていると、こういう峰、500メートルは行っているだろうけれども、全部ほぼ真っすぐに行く。ああいうやつだったら分かるけれども、このところで地場狂っている、田植機こんなに曲がっている。何かね、これも名前だけで終わっちゃいそうな気がするんだよね。

何か制御するものは福島にも1つ建ててらしいんで、徐々にには入ってくるんだろうけれども、公社の修正がまだきかないんだよね。自動運転で体験したことある。来年田植えて体験してみる。

○事務局 そうですね、スマート農業というのは、必ず何かの会議とかで出てくるんですよ。計画とかつくるときに、必ず国見の農業、スマート農業を進めなくちゃいけない。国もそういうのを少し推進しているんですけども、町にあったスマート農業というのは一体なんだろうなといつも思うんですよ。

○6番（佐藤浩信君） 例えばトラクターなんかのこのところにつけて代かきするときに、普通3メートルのもので回ると、外周2回回ると中3往復だけで済むんだよ。GPSなんて要らないよね。それが仮に100メートルになったらどこを通っているか分からないから、自動運転でちゃんと通らなきゃいけないんだと思うけれども、3反歩規格でやれというのは、まずどこでどういうふうにするのか分からないよね。

あと登録して端っこになると、ピーとか、ピピーとかいって勝手に止まってくれたりとか、こっち側ちょっと刺さったとたんに頭がずれるもんだから、余計に曲がってみたりとか、まず面倒。

○7番（赤坂正弘君） ラジコンのものはスマート農業に入らないの。

○6番（佐藤浩信君） 入るよ。

○事務局 ドローンとかは入ります。

○7番（赤坂正弘君） いや、ドローンもそうなんだけれども、うちのほうからすれば、土手が高いじゃないですか。だから、リモコン式の草刈り機、そういうのもだからこれからは考えてはいるんだけれども、金がないのでごまかしている。

○事務局 人手不足で省力化、省力化と言われているので、そういうメニューはちゃんつくって、町として、草刈りの問題というのは大きい問題なので。

○5番（吉田和男君） 結局傾斜で今の自動のはもう……

○6番（佐藤浩信君） いけるでしょう。

○5番（吉田和男君） 行かないな。

結局あまり傾斜が強いと、リモコンのあれも今まで何回も試しているんだけど、おれほかに持ってきて、うまく刈らないんだよ。

○6番（佐藤浩信君） 細かいところは中間に小段つけてもらえばいいけれども、小坂はないからね。下手すりゃ米俵が寝転がっちゃう。

○5番（吉田和男君） これらの機械で試してみたら。

○6番（佐藤浩信君） 小坂は向こうやっている間に、人がある程度こうあるとやれるくらいの小段つけてくれるからいいけれども、小坂は高いところは5メートル以上あるでしょう。老人ホームの後ろあたり、どうやってやるの。除草剤で枯らすと当然崩れるし。

○5番（吉田和男君） 何回もやらなきゃね。土手が壊れたら駄目だもんな。

○6番（佐藤浩信君） うちあたりは、高さのあるところは全部除草剤。法面が半分落としてあつて。

○5番（吉田和男君） 結局スマート農業で、うちのメーカーさんので田植機の自動ので何回も見たことあるんだけど、これはいいなと思うんだけど、あれは長方形の田んぼでやっているからいいんだけど、長方形でない田んぼ入るとどうなるんだいと言ったって、駄目なんだ。結局は何ぼ自動といっても、やはり苗入れるのは人なんです。だから、その辺ね。

○6番（佐藤浩信君） 今の技術なら時速5キロ以上に対応できないよ。我々の田植えというのは時速8キロだからね。かったらくて乗っとられん。

ただ、建前上やらなきゃいけないんだべ。

○事務局 そうですね。国の補助メニューのほうが幅を利かせているような雰囲気があるんで、何らかの取組をしないとやはりあれなのかなと思うんですけど、いつも思うんですけども、どういうところに……

○6番（佐藤浩信君） 現実にドローンというのは約500万円くらいかかるけれども、電池のメンテナンスというのは7年間しかメーカーで見てくれないんだよね。今、〇〇製なんだけれども、〇〇製だっけ、新型出したの。〇〇製だって1,000万円かかるって。

○事務局 そうらしいですね。

○6番（佐藤浩信君） この間見て、こうやってよく見ていたんだけど、顔見知りの業者はなるほどねと。ちゃんと測量さえすれば道路の手前でちゃんと止まってくれるし、風で流されてもその分修正もかけてくれるしすばらしいんだけど、充電器2つ積んで、あの重いバッテリーを入れ替える。町で一つチームでもつくってやってみたら。

○5番（吉田和男君） 俺の田んぼだと、1ヘクタールだと5分とかからない。なら確かにいいんだけどね。

○6番（佐藤浩信君） いや、買えるなんて理想的でしょう。

○会長（八島富一君） いいかい、進めて。

○事務局 すみません、申し訳ないです。余計なこと言って、いろいろ勉強しとかないと。

○会長（八島富一君） それは勉強会でやってもらおう。

○事務局 そうですね。

○会長（八島富一君） ここでは雑談としか聞こえない。

○6番（佐藤浩信君） 委員長の注意を受けました。

○事務局 大体予算の可能だとあれなんですけれども。

○会長（八島富一君） 今の議案第3号の件に関しては、説明が終わったものですから、質疑は皆さんこれ以上ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） 農業委員の方にお諮りいたします。

計画案のとおり承認することに賛成の委員の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○会長（八島富一君） 挙手全員であります。

よって、議案第3号につきましては、基本構想案のとおり承認することに決定いたします。

#### 協議第1号 「本県農業の発展に向けた要請」に関する組織検討について

○会長（八島富一君） 次に、協議第1号 「本県農業の発展に向けた要請」に関する組織検討についてを議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局 【協議第1号 「本県農業の発展に向けた要請」に関する組織検討について説明】

○会長（八島富一君） これは、結果報告は来月の9月30日まででいいんだべ。

○事務局 はい。

○会長（八島富一君） だから、来月の農業委員会総会までに皆さん検討していただいて、その上で加筆、修正なり、ご意見を持っていただくということによろしいですか。

○事務局 はい。

○会長（八島富一君） ここでご意見と言ってもなかなか難しい、毎春と秋のことでございますので、よろしく願いいたします。

○会長（八島富一君） それでは、議事については、これで終了といたします。  
続いて、その他に入ります。

---

## 6 その他

### （１）次回以降の総会日程について

○会長（八島富一君） 次回以降の総会日程について、事務局より説明をお願いします。

○事務局 それでは、その他の（１）次回以降の総会日程について説明いたします。

9月の総会につきましては、令和7年9月17日水曜日、この場所でございます。

あと資料につきましては、一番後ろですね、9月の予定表、17のところのところに総会と書いてございます。

そして10月でございますが、10月なんです、15と16なんです、どうですか。

〔「15」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） 10月15日水曜日、午後、同時刻でよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） では、そのように決定いたします。

最後に、出席の農業委員、農地利用最適化推進委員の皆様から何かありましたらお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） 何もないようでございます。

それで事務局から何かございますか。

○事務局 いや、特に大丈夫です。

〔発言する者なし〕

---

○会長（八島富一君） それでは、これで本会議を閉じます。

ご協力ありがとうございました。

午後2時25分閉会

会議の経過を記載して、その内容に相違ないことを証するためここに署名押印する

令和7年8月19日

国見町農業委員会議長 (会長) \_\_\_\_\_ (印)

議事録署名人 (3番委員) \_\_\_\_\_ (印)

議事録署名人 (5番委員) \_\_\_\_\_ (印)

会議書記 (事務局長) \_\_\_\_\_ (印)